

2006年度研究助成テーマと助成額

1 心理学・医学的研究

敬称略:五十音順

地区	申請者	研究テーマ	助成額 万円	
大阪	大阪大学大学院医学系研究科 大学院生	カダギリ カズエ 片桐 和枝	『食行動異常の発現予測尺度』の開発とその有用性の評価 ー思春期女子における縦断調査ー	50
東京	目白大学人間社会学部人間福祉学科 専任講師	カウ ショウコ 加藤 尚子	虐待を受けた子どもの援助職への心理コンサルテーションの方法に関する研究 ー子どもとの援助関係の促進と職員のバーンアウト予防の視点からー	50
東京	お茶の水女子大学大学院 大学院生	コバヤシ ユカ 小林 由佳	大学生における軽度発達障害に関する調査とその支援 ー大学教員向け教育支援ガイドラインの開発ー	50
茨城	筑波大学人間総合科学研究科 助教授	サカモト アキヒロ 坂本 昭裕	不登校等のひきこもり傾向を示す青少年への自然体験アプローチに関する研究 ークライアントの内的体験の変容に着目してー	46
東京	慶應義塾大学大学院社会学研究科 大学院生	ササキ ショウコ 佐々木 肇子	性同一性障害の心理的・社会的適応に関する研究	50
埼玉	埼玉学園大学人間学部 教授	ススキ カズヨ 鈴木 一代	国際結婚者の適応と精神的健康 ー異文化出身の妻の場合ー	44
東京	東京学芸大学教育学部総合教育科学系特別支援科 学講座 教授	タカハシ サトル 高橋 智	軽度発達障害児の学校不適応問題の実態と対応システムの構築に関する実践的研究	50
東京	東京学芸大学大学院教育学研究科 大学院生	タナカ ミエコ 田中 美江子	発達障害(LD、ADHD、高機能自閉症等)のある青年の高等教育への進学及び社会 自立に関する全国実態調査と事例研究	50
岐阜	東海女子大学人間関係学部心理学科 専任講師	チン シュンフン 陳 峻雯	高齢者うつ病の認知・行動的特徴の検討 ー認知行動療法プログラムの開発に向けてー	50
愛知	中京大学社会学部 教授 特定活動非営利法人アスペ・エルデの会	ツツイ マサツグ 辻井 正次	高機能広汎性発達障害女子への社会性発達支援プログラム作成の試み	50
京都	京都大学医学部保健学科 教授	トイチ モトミ 十一 元三	司法事例化した広汎性発達障害の少年における自己意識と“心の理論”	50
東京	国立精神・神経センター精神保健研究所 研究員	トヨタ タクウ 富田 拓郎	中学生の破壊的行為・行動のアセスメント技法の開発に関する基礎研究 ー学校での効果的なメンタルヘルス支援のあり方についてー	50
神奈川	鎌倉女子大学児童学部 専任講師	トヨタ ヨウコ 富田 庸子	非血縁家族における子どもの自分史形成への発達支援 ー育て親によるテリングをめぐる探索的検討ー	50
東京	国立精神・神経センター精神保健研究所 児童・思春 期精神保健部 流動研究員	ハヤシ ノゾミ 林 望美	中学卒業時に児童・思春期病棟を退院した者の青年期における予後に関する研究	50
愛知	暁学園 心理職	フジサワ ヨウコ 藤澤 陽子	性的虐待を受けた子どもの性化行動に関する研究 ーChild Sexual Behavior Inventory (CSBI)を用いた評価の試みー	49
宮城	東北大学大学院医学系研究科神経・感覚器病態講座 精神科医、大学院生	ホンダ ナミ 本多 奈美	小児固形腫瘍の長期生存者の心理・社会適応状況について ーメンタルケアと予防のシステム樹立のための基礎的研究ー	50
東京	国立精神・神経センター精神保健研究所司法精神医 学研究部 専門医療・社会復帰研究室長	マツモト シンヒコ 松本 俊彦	青年期における『故意に自分の健康を害する』行為に関する研究 ー中学校・高等学校・矯正施設における自傷行為の実態とその心理学的特徴ー	50
京都	京都大学大学院医学研究科脳病態生理学講座精神 医学教室 助教授	ムライトシヤ 村井 俊哉	統合失調症のQOL・社会機能、社会認知能力と脳構造の関連についての研究	50
東京	都立墨東病院周産期センター新生児科 部長	ワタナベ トヨコ 渡辺 とよ子	カンガルーケアにおける未熟児ー親コミュニケーションの基礎研究 ー発達精神病理の解明をめざしてー	50
滋賀	滋賀大学 教育学部 助教授	ワタナベ マサユキ 渡部 雅之	認知症・脳卒中後遺症群用の認知度スクリーニング検査の開発と評価 ー高次空間認知機能に対する行動測定を通してー	50
小計 20 件 989万円				

2 社会学・社会福祉学的研究

地区	申請者	研究テーマ	助成額 万円	
東京	社団法人青少年健康センター 常任理事	クラモト ヒデヒコ 倉本 英彦	インターネットメールによるひきこもり相談の内容分析 ーNHK「ひきこもりサポートキャンペーン」の結果よりー	50
東京	上智大学大学院 大学院生	サイノウ マサシゲ 斎藤 雅茂	社会的孤立との関連からみた単身高齢者の生活状況とその背景 ーライフコースを通じての“累積的な有利・不利”仮説を中心にー	50
東京	東京大学大学院医学系研究科 大学院生	サウ ミホ 佐藤 みほ	共助型介護予防・閉じこもり予防プログラムの有効性に関する検討 ー多角的、包括的視点を用いてー	50
東京	法政大学大学院 人間社会研究科 大学院生	サウ マチ 佐藤 恵	地域小規模児童養護施設の家庭的養護の実証とその有効性 ー新たな施設養護のあり方とその支援ー	50
東京	東京大学大学院医学系研究科 大学院生	ワカイトモコ 涌井 智子	在宅介護者の社会的活動が介護継続意向に及ぼす影響についての研究 ー介護者の社会活動性と精神健康との関連からー	50
東京	東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻 大学院生	ワタイ イズミ 渡井 いずみ	両親の就業が養育態度に及ぼす影響について ー低学年の学童期に焦点をあててー	50
小計 6 件 300万円				
合計 26 件 1,289 万円				

2007年度研究助成テーマと助成額

1 心理学・医学的研究

敬称略:五十音順

地区	申請者	研究テーマ	助成額 万円
東京	武蔵野大学人間関係学部 講師 イタミチコ 生田 倫子	多世代同居に求められる社会的スキルとその獲得過程に関する実証研究 ー多世代葛藤における対処方略の分類と青年期女性が認知するイメージの検討ー	50
東京	東京学芸大学大学院連合学校教育研究科 大学院生・医師(中華人民共和国) ウキョウキ 于 曉輝	中国に適合した自閉症児の早期発達支援と早期診断システムの開発に関する研究	50
東京	武蔵野大学大学院人間社会・文化研究科 大学院生 エンドウカオリ 遠藤 香	在日外国人家族のメンタルヘルスとサポートニーズについての国際共同研究	50
京都	京都大学大学院医学研究科 大学院生 オオホ'チエ 大久保 千恵	発達障害ハイリスク児の親への育児支援に関する研究 ー親の発達障害的特性やメンタルヘルスの観点からの考察ー	50
宮崎	宮崎大学教育文化学部 講師 オガタアキコ 尾形 明子	小児がん患者をもつ母親への心理的支援プログラムの開発 ーストレスマネジメントと子育て支援ー	50
和歌山	和歌山大学教育学部 教授 オノジロウ 小野 次朗	高機能広汎性発達障害と注意欠陥多動性障害の合併事例の検討 ー中枢神経刺激剤(メチルフェニデート)の効果判定を中心にー	50
大阪	大阪大学医学部附属病院神経科精神科 医療技術補佐員 カガチユウコ 川口 裕子	思春期・青年期を迎える被虐待児への支援 ーレジリエンス(回復力)に注目してー	50
岡山	岡山大学病院耳鼻咽喉科言語聴覚外来 言語聴覚士 カワサキアキヒロ 川崎 聡大	聴覚障害児における書字・読字発達に必要なとされる認知機能評価法の確立 ー学習障害児の就学前スクリーニングへ向けてー	50
東京	東京大学大学院医学系研究科 大学院生 コイチリエコ 小市 理恵子	外来通院している統合失調症患者の早期警告サインと再発に関する研究 ーThe Early Signs Scale (ESS) 日本語版尺度の開発と追跡研究ー	50
千葉	国立精神・神経センター国府台病院 精神科医師 コダイラマサキ 小平 雅基	児童思春期の強迫性障害の神経心理学的特徴に関する研究	50
東京	慶應義塾大学医学部小児科学教室 臨床心理士 サカイミチコ 酒井 道子	性虐待を受けた子どもへの緊急危機対応システム ー幼児、知的障害児からの告発ー	50
東京	筑波大学人間総合科学研究科 准教授 サシマツヨシ 佐島 毅	盲重複障害児の発達評価と支援に関する研究 ー動作性評価法開発の試みー	50
神奈川	財団法人十愛会十愛病院 臨床心理士 財団法人十愛会十愛病院 サウユウ 佐藤 由宇	中・軽度知的障害者に対する集団精神療法の試み ーコミュニケーションスキル支援を中心にー	50
愛知	京都大学霊長類研究所比較認知発達研究部門 准教授 サウワタル 佐藤 弥	非行少年における表情コミュニケーション	50
宮城	東北大学大学院医学系研究科 精神科医、大学院生 ホンダナミ 本多 奈美	小児がん患者と家族へのメンタルサポート ー過酷な状況を乗り越えるためのロゴセラピーの導入ー	50
宮城	宮城県子ども総合センター 所長 ホンマヒロアキ 本間 博彰	子どもの精神科デイケアによる発達障害の支援について ー小中学生を対象とした子どもの精神科デイケアの6年間の経験からー	50
東京	東京大学医学部附属病院こころの発達診療部 医療技術職員 シワイワオ 葦和 巖	幼児期広汎性発達障害を対象とした治療教育効果の前方視的検討	50
東京	東京国際大学 教授 シヨウキヒロユキ 妙木 浩之	ドメスティックバイオレンス被害家庭児童の心的世界 ーアセスメントのための基礎研究ー	45
福岡	九州大学病院 精神科神経科 精神科医師 ヤマシタヒロシ 山下 洋	周産期に精神障害および心理的問題をもつ母親の母子相互作用と幼児期早期の発達の転帰 ー子どもと家族のニーズの包括的評価と支援に向けてー	50
愛知	名古屋大学大学院医学系研究科 大学院生 ヨシカワトオル 吉川 徹	近赤外線酸素モニター装置を用いた認知課題遂行中の脳の活動性測定に関する “注意欠陥多動性障害”を対象とした研究	50
小計 20 件 995万円			

2 社会学・社会福祉学的研究

地区	申請者	研究テーマ	助成額 万円
長野	社会福祉法人 興望館 興望館杏掛学荘 主任児童指導員 社会福祉法人 興望館 興望館杏掛学荘 イツカシゲユキ 飯塚 成亨	児童養護施設における被虐待児童と家族への援助のあり方 ー生活を通しての統合的ケアについて実践的並びに理論的に検討するー	50
東京	東邦大学 講師 イハラカズシク 井原 一成	精神症状を有する介護老人福祉施設入所者への早期介入プログラム開発 ー記憶・記憶障害以外の精神症状を有する入所者とその介護者の支援ー	50
三重	三重大学人文学部 准教授 オサキトシオ 尾崎 俊雄	虐待を受けた児童に対する心のケアの実施状況と行政機関の対応のあり方に関する 研究 ー児童養護施設等に入所する児童に対する心のケアの充実を目指してー	49
東京	聖路加看護大学 教授 カメイトモコ 亀井 智子	都市部における多世代交流型デイプログラムの実践の開発研究 ー高齢者の心の健康と小学生の高齢者観形成についての継続的比較ー	50
東京	東京大学大学院 総合文化研究科 大学院生 タナカダイスケ 田中 大介	現代日本の葬儀サービスにおけるグリーフケアの浸透 ーケア概念とイノベーション実践の融合に関する産業人類学的分析ー	50
神奈川	横浜市総合リハビリテーションセンター 企画研究課 工学技師 ニシムラアキラ 西村 顕	重度自閉症の人々の住環境整備 ーリハビリテーション工学の視点からみたモデルづくりー	50
小計 6 件 299万円			
合計 26 件 1,294 万円			

2008年度研究助成テーマと助成額

1. 心理学・医学的研究

敬称略・五十音順

地区	申請者	研究テーマ	助成金	
神奈川	相州メンタルクリニック中町診療所 医師	アオキユタカ 青木 豊	分離後の被虐待乳幼児の2つの処遇-里親養育と施設養育とによる心理・社会的発達についての比較研究	50
大阪	大阪教育大学教養学人間行動学講座 講師	アダチ トモコ 安達 智子	キャリア支援評価ツールの開発 -ワーク・ライフ・バランスへ向けた青年層への働き掛け-	50
東京	国立精神・神経センター病院 心理療法士	イマムラ フミ 今村 扶美	少年施設における薬物乱用防止教育ツールの開発・普及、および効果測定に関する研究	50
北海道	北海道大学大学院教育学研究院附属 子ども発達臨床研究センター 特認助手	ウチダ マシン 内田 雅志	里親の体験型研修方法の開発試行 -ストレスマネジメントを重視したペアトレーニングの応用-	50
新潟	新潟大学医学部総合病院 医員	エントウ タロウ 遠藤 太郎	中間表現型にneuroimagingを用いた自閉症スペクトラムの分子遺伝研究	50
東京	共立女子大学家政学部児童学科 専任講師	オカダ サトシ 岡田 智	広汎性発達障害の児童への感情認知支援プログラムの開発 -障害特性に応じたアプローチ法の教育への展開-	50
宮城	宮城県子ども総合センター 技術副参事兼技術次長	オノ ヨシロウ 小野 善郎	児童青年精神科医療における遠隔医療システムの有用性に関する研究	50
京都	京都大学医学研究科 大学院生	カワキン ヒサヤ 川岸 久也	高機能広汎性発達障害児へのグループ療育と家族教室が与える影響の調査 -療育の前後での児童の行動の変化と保護者の健康度の変化-	30
神奈川	東海大学教養学部 講師、医学部研究員	コンドウ マユ 近藤 真由	こころのケアに寄与する音楽療法の検討 -交感、副交感神経などの自律神経バランスと歪みを指標とした有効性の検討-	50
奈良	橿原市立大成中学校 教諭	サカナカ ジュンコ 阪中 順子	生徒のための自殺予防プログラムに関する研究 -中学生・高校生を対象にした自殺予防教育の教材の開発-	50
茨城	筑波大学大学院人間総合科学研究科 大学院生	サンハイ アミ 三盃 亜美	発達性及び後天性読み書き障害例の障害メカニズム及び訓練法の効果に関する計算論的研究	30
愛知	名古屋大学医学部保健学科 助教	シシワ ミホ 志澤 美保	地域における子どもの虐待予防の効果的な運営とスクリーニングシステムの開発 -市町村保健センターでのMSGの効果測定と評価-	50
東京	東京大学大学院医学系研究科精神医学 大学院生	タカハシ アヤカ 高橋 礼花	AD/HD児における塩酸メチルフェニデート徐放剤の有効性の検討 -精神生理・神経心理学的指標による客観的評価-	49
愛知	名古屋大学医学部医学系研究科 大学院生	タカハシ ユキ 高橋 由紀	出産直後のカンガルケアが母子に与える影響についての研究 -愛着形成を促進する周産期の関わりについて-	50
広島	広島大学大学院保健学研究科 特任助教	ニイタニ マユミ 二井谷真由美	外来化学療法を受ける進行・再発がん患者と家族のQOL向上を目指す -心理教育的サポート・プログラムの開発とその効果の検証-	30
仙台	仙台白百合女子大学人間学部 准教授	ヌヤマ ヒロシ 山田 博	ハンセン病元患者の生涯に関する学際的研究 -療養所に存在する2つのコホート-	50
神戸	神戸市看護大学大学院看護学研究科 大学院生	フジタ ケイコ 藤田 景子	周産期および乳幼児期の子どもの持つ女性におけるドメスティック・バイオレンス・スクリーニング 指標の開発に関する研究	47
東京	目白大学人間学部人間福祉学科 教授	フナコシ トモユキ 船越 知行	特別な教育的ニーズを持つ児童の放課後対策と相談支援のあり方に関する研究 -江戸川区すすくすくスクール事業におけるセルフ・アドボカシーに着目した心理臨床活動-	50
東京	東京女子医科大学附属女性生涯健康センター 臨床心理士	マサキ トモコ 正木 智子	ドメスティック・バイオレンス被害を受けた母子への支援 -暴力被害を受けた女性の子育てを支援する-	30
東京	国立成育医療センターこころの診療部 心理療法士	ミスシマ サカエ 水島 栄	プレイセラピーの臨床エビデンス研究 -プレイセラピーによってもたらされる子どもの治療効果の構成要素とは何か-	32
小 計			20件 898万円	

2. 社会学・社会福祉学的研究

地区	申請者	研究テーマ	助成金	
兵庫	武庫川女子大学文学部心理・社会福祉学科 教授	オオニシ シロウ 大西 次郎	入所高齢者の重度・重症化へ即した、特別養護老人ホーム内における終末期ケア体制の構築に関する研究	50
東京※	東京都7区・島しょ特別支援教育コーディネーター連絡会 東京都立港特別支援学校 教諭	カワガミ ヤスリ 川上 康則	特別支援学校の児童生徒が交流及び共同学習を深めるための理解啓発教材の開発-東京都における副都庁制度の活用と障害理解を絵本で伝える-	50
奈良	帝塚山大学 教授	サイムラ マリ 才村 眞理	社会的養護にある子どもへのライフストーリーワーク -施設入所している子どもの自叙伝づくりをサポートする方法-	40
静岡	静岡大学大学院人文社会科学研究所 大学院生	シノダ クミ 篠田 久美	児童養護施設における虐待を受けた子どもの家族との関係調整	40
愛知	愛知県立日進西高等学校 養護教諭	スキムラ ナオミ 杉村 直美	発達障害的傾向をもつ生徒のための自記入式質問紙の作成 -自己理解の深化と発達障害の理解のために-	50
京都	立命館大学大学院社会学研究科 大学院生	ツクダ アキ 佃 亜樹	虚弱高齢者のLife Crisis 体験の克服がPositive Ageing の促進に与える影響 -新たな Empowerment 支援とその方法-	46
東京※	臨床教育研究所研究所 所長	ニハシ ナミコ 二橋 那美子	看護・介護支援専門職の死生観と自己効力感との関連 -「死の看取り教育プログラム」作成に向けての基礎研究-	40
東京	社会福祉法人至誠学舎立川児童養護施設 至誠学園児童指導員	ミズノ シュウコ 水野 周子	専門機能強化型児童養護施設における治療的養育の実証的研究 -多職種連携の有効性-	40
岡山	川崎医療福祉大学 准教授	マツヤ ユキタカ 松宮 透高	児童虐待における親のメンタルヘルス問題 -量的調査に基づく実態把握とその支援課題の検討-	50
小 計			9件 406万円	
合 計			29件 1,304万円	

※は団体申請

2009年度研究助成テーマと助成額

1. 心理学・医学的研究

敬称略・五十音順

地区	申請者	研究テーマ	助成金	
東京※	昭和大学附属烏山病院 精神保健福祉士	イガラシ ミキ 五十嵐 美紀	発達障害ダイケアにおけるプログラムの開発	50
沖縄	琉球大学大学院 保健学研究科 大学院生	イハ ユウカ 伊波 佑香	沖縄の伝統的精神風土に基づく80歳以上後期高齢女性のスピリチュアリティと精神健康との関連	50
福岡	福岡大学 医学部 助教	ウジマ カヨ 牛島 佳代	水俣病を経験した高齢者の心身の後遺症に関する研究	50
千葉	国立国際医療センター 国府台病院 児童精神科医師	ウジマ ヒロカゲ 牛島 洋景	ADHDにおける神経心理学的特徴に関する研究	50
石川	石川県立看護大学 教授	オオキ シュウイチ 大木 秀一	多胎育児家庭へのアウトリーチ型サポートの心理的効果の実証的研究	50
大阪	大阪府教育センター 教科教育部 専門教育室 指導主事	オカモト マスミ 岡本 真澄	高校生の自尊感情を高め、豊かな人間性をはぐくむ保育学習プログラムの開発	50
神奈川	独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所 主任研究員	カイヅ アキコ 海津 亜希子	学び方の異なる子どもへの支援につなげる学力アセスメントの検討	50
神奈川	社会福祉法人母子生活支援施設アーサマ総持寺 臨床心理士	キタカゼ ナホコ 北風 菜穂子	暴力に曝された子どもに対する心理支援プログラムの試みとエンパワーメント評価	50
東京	首都大学 東京健康福祉学部 看護学科 准教授	ソノベ マミ 園部 真美	妊婦の高齢化が出産・育児に及ぼす影響	49
兵庫	兵庫教育大学 教授	トリコエ タカシ 鳥越 隆士	インクルーシブな聴覚障害児童・生徒のための障害認識教材の開発	49
東京	国立精神・神経センター 精神保健研究所 犯罪被害者等支援研究室室長	ナカジマ サトミ 中島 聡美	遷延性悲嘆障害の実態と危険因子に関する研究	50
山口	萩市見島診療所 所長	ナカシマ ユタカ 中嶋 裕	離島における小児医療	50
神奈川	横浜市総合リハビリテーションセンター 臨床心理士	ニト ユカリ 日戸 由刈	アスペルガー症候群の人たちの就労困難に対する早期介入	50
京都	花園大学 社会福祉学部 臨床心理学科 教授	ハシモト カズアキ 橋本 和明	包括的虐待という視点からみた虐待の深刻化する要因分析	50
東京	東京大学大学院 教育学研究科 大学院生	フジオカ イサオ 藤岡 勲	日本で生活する複数の民族的背景を持つ人々に対する有効なケア	50
香川	香川大学 医学部 准教授	ミキ タカリ 三木 崇範	子供の養育環境と精神神経発達の子分子基盤解明	50
東京	お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科 大学院生	ヤマグチ ケイコ 山口 慶子	子育て体験をととした母親心理臨床家の職業的自己的あり方	50
福岡	九州大学病院 子どものこころの診療部 特任教授	ヨシダ ケイコ 吉田 敬子	育児不安を訴える母親の愛着スタイルに着目した支援方法	50
小計 18件 898万円				

2. 社会学・社会福祉学的研究

地区	申請者	研究テーマ	助成金	
千葉※	社団法人 千葉県歯科医師会 会長	アサノ シゲユキ 浅野 薫之	口腔内状況と児童虐待との関係	50
東京	東邦大学 講師	イハラ カズシゲ 井原 一成	老人福祉施設におけるうつ病と物忘れ妄想の早期把握と早期対応	50
東京※	東京家政学院大学 非常勤講師	オノ ユミコ 小野 由美子	会社等で働く知的障害者を対象にした家計管理支援プログラムの開発	50
東京	日本大学 文理学部 人文科学研究所 研究員	キタムラ セツ 北村 世都	認知症家族介護者の生涯発達を促す家族支援プログラムの開発	50
東京	明治学院大学 社会学部 社会福祉学科 教授	クボ ミキ 久保 美紀	更生保護施設における社会福祉の支援課題の検討	33
岡山	川崎医療福祉大学 助教	サワダ サナエ 澤田 早苗	発達障害児・者のきょうだいへの支援介入に関する研究	22
北海道	北翔大学 人間福祉学部 福祉心理学科 講師	シンカワ タカリ 新川 貴紀	児童養護施設における養育の質的向上に関する理論的・実践的研究	50
東京※	特定非営利活動法人 障害者支援情報センター 理事長	シノブ ヨシオ 進藤 義夫	地域における障害者施設見学ツアーの意義	50
福岡	九州大学 健康科学センター 学術協力研究員	ナガノ マユミ 長野 真弓	地域高齢者における認知機能低下・うつ・閉じこもりの予測因子の検討	50
小計 9件 405万円				
合計 27件 1,303万円				

※は団体申請

2010年度研究助成テーマと助成額

1. 心理学・医学的研究

敬称略・五十音順 (万円)

地区	申請者		研究テーマ	助成金
東京	国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 協力研究員	イナガ ナオ 稲田 尚子	発達早期の幼児の対人コミュニケーション行動評価ツールの開発に関する研究 -日本語版ADOS-Gの開発-	50
静岡	聖隷クリストファー大学 教授	オオキ ショウヘイ 大城 昌平	早産・低出生体重児の脳とこころを育むディベロップメンタルケア(発達ケア) -ディベロップメンタルケアの教育プログラムの導入とその意義および効果-	48
京都	京都大学大学院 医学研究科 講師	オカガ タカシ 岡田 俊	神経心理学的指標に基づく発達障害の診断妥当性に関する研究	50
東京	東京大学大学院 医学系研究科 准教授	カキチ ヒロ 垣内 千尋	発達障害多発家系における原因遺伝子検索の試み	50
愛知	名古屋大学発達心理精神科学教育研究センター 准教授	カネコ ヒロシ 金子 一史	産後うつ病の母親と乳児の相互作用中における脳血流量の測定 -近赤外線分光法を用いた検討-	50
埼玉	国立障害者リハビリテーションセンター 第一診療部児童精神科 医長	キム スヨン 金 樹英	聴覚障害児における発達障害の重複についての研究 -国立障害者リハビリテーションセンター病院における聴覚障害児の重複障害の鑑別及び支援ニーズの把握について-	50
東京	国立精神・神経医療研究センター 特任研究員	サキハラ コエ 崎原 ことえ	広汎性発達障害児の神経基盤の解明 -ミラーニューロンシステムと運動巧緻性発達の観点から-	50
東京	慶應義塾大学保健管理センター 小児科医 助教	タナカ ココ 田中 祐子	多疾患を抱える超低出生体重児と母のコミュニケーション -NICUでの一生の意義、カイロス、子・家族・病棟のコミュニケーションからさぐる-	32
東京	目白大学大学院 心理学研究科 大学院生	トバタ ユウコ 戸畑 祐子	乳幼児の遊びと食事場面における母子相互作用促進プログラムの開発 -様々な母子への家庭訪問支援を通して-	50
栃木	自治医科大学 看護学部 講師	ノサキ アキコ 野崎 章子	在日ブラジル人児童へのメンタルヘルス支援 -児童と家族への地域を基盤とした支援方法の検討-	50
北海道	天使大学 看護栄養学部看護学科 准教授	ハリガネ カコ 針金 佳代子	3歳児の母親における食と睡眠習慣の世代間伝承と家族機能との関連性	47
東京	順天堂大学 医学部公衆衛生学教室 助教	ホリガチ イツコ 堀川 逸子	ゲーミングシミュレーションを活用した新たなメンタルヘルス教材開発 -うつ・自殺予防を目的とした家族支援のための教材開発-	50
茨城	筑波大学大学院 人間総合科学研究科 准教授	ミスノ トモミ 水野 智美	幼児に対する命の教育プログラムの開発 -「死」と「誕生」を扱った絵本の読み聞かせを用いて-	50
東京	白百合女子大学大学院 大学院生	ムラタ アケミ 村田 朱美	乳児期早期の母子相互作用が子どもの発達に及ぼす影響 -関係性障害形成の縦断研究-	50
東京	あしなが育英会 虹の家課 チーフディレクター	ヤキ トシユキ 八木 俊介	阪神・淡路大震災遺児における震災の心理的影響とその変化 -改定出来事インパクト尺度と半構造化面接を中心とした検討-	24
大阪	大阪大学大学院 医学系研究科 特任助教	ヤスタ ユカ 安田 由華	自閉症スペクトラム障害におけるリンパ芽球を用いたmRNA発現定量解析についての検討およびリスク遺伝子と神経機能についての関連解析	50
宮城	東北大学大学院 准教授	ワカシマ コウブン 若島 孔文	家族構造が子どもの自己決定に与える影響に関する研究 -家族のライフヒストリーからの検討-	44
小計 17件 795万円				

2. 社会学・社会福祉学的研究

地区	申請者		研究テーマ	助成金
東京※	特定非営利活動法人電子メディアと知識の箱デジコム 理事長	アライチ アキ 新井 千晶	インターネットによる子どもの精神被害に関する基礎研究 -ネット社会の出現により変化する子育て環境と、子どもの精神不安感-	50
滋賀	滋賀県立大学 人間文化学部生活栄養学科 准教授	オカモト ヒデミ 岡本 秀己	特別支援学級児に対する「給食・調理実習」を通じた食教育支援の可能性 -「生きる力」を育む特別支援教育としての食育をめざして-	50
福島	福島大学大学院 人間発達文化研究科 教授	ショウジマ ヒロシ 生島 浩	高齢犯罪者に対する更生援助プログラムに関する研究 -更生保護施設での実践を通して-	50
東京	日本社会事業大学 社会福祉学部 非常勤講師	タグチ ジュン 田口 潤	介護従事者のキャリア意識に関する研究 -インタビューからみた介護従事者のキャリア志向-	34
岡山	川崎医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科 大学院生	ニイナイ ヒロコ 二井内 裕子	ハンセン病当事者のライフストーリーにみる健康自尊意識研究 -その臨床的応用としての文化的コンピテンスに基づいたストレングスモデルの検討-	50
小計 5件 234万円				
合計 22件 1,029万円				

※は団体申請